

# 『り・ちゃいるど!』の漫画の感想レビューに関するアンケート調査

## ■アンケートの詳細

調査目的	『り・ちゃいるど!』の漫画の感想レビューに関するアンケート調査
調査対象	『り・ちゃいるど!』を読んだことのある20代～50代の男女12名
調査期間	2026年1月1日～2026年1月5日 2026年1月20日
調査方法	インターネット調査
モニター提供元	ランサーズ
データ使用サイト	<a href="https://glucks-web.co.jp/manga-zenkan/re-c&lt;br/&gt;hild/">https://glucks-web.co.jp/manga-zenkan/re-c hild/</a>

## ■アンケート項目

Q1: 年代と性別を教えてください。

Q2: 『り・ちゃいるど!』を実際に読んだ評価を5段階で教えてください。

Q3: 『り・ちゃいるど!』を実際に読んだ感想を教えてください。

Q1: 年代と性別を教えてください。

20代男性	0人
20代女性	0人
30代男性	5人
30代女性	0人
40代男性	5人
40代女性	2人
50代男性	0人
50代女性	0人

Q2: 『り・ちゃいるど!』を実際に読んだ評価を5段階で教えてください。

～～作品の5段階評価について～～

★★★★★(とても面白かった):絵・物語・キャラに魅力を感じた。続きがあればぜひ読みたい  
 ★★★★★(面白かった):漫画の内容で面白かったり、満足できる要素が一つでもあった。  
 ★★★(普通):面白いとも面白くないとも言えない。  
 ★★(面白くなかった):あまり好きではない描写や要素があった。  
 ★(全く面白くなかった):読んでいて不快・退屈だった。

★★★★★	5人
★★★★	7人
★★★	0人
★★	0人
★	0人

### Q3:『リ・ちゃいるど!』を実際に読んだ感想を教えてください。

お隣にこんな子が住んでたら、それだけでも癒されますよね。ですが、おじさんはただ眺めたり挨拶を交わしたりするだけでは飽き足らず、近所の子たちにまで嫉妬してしまいます。そんな中で叶った若返り。オオカミにこんな能力は不要です。かわいいヒロインが毒牙にかかってしまうと思いきや、意外とヒロインもノリノリだったのが面白かったです。

ヒロインがとにかくかわいらしい。しかも若返った主人公のことも気にかけてくれて、まさに天使ですね。そして、そんな彼女に近づく主人公。見た目は可愛いですが、中身はまさかのおっさん。そう思うとちょっぴり複雑です。中身はおっさんだからやってることもおっさんですしね。

普段女の子と接する機会がない主人公が、若返った体になったのを利用してやりたい放題しているのが面白かったです。今まで我慢していた欲望を、ここぞとばかりに解放しているのが伝わってきました。そんな主人公のターゲットになるリリカですが、黒ギャルの魅力をぎゅっと詰め込んだようなキャラクターでとても良かったです。非現実的な設定だからこそ、頭を空っぽにして楽しめるのではないかと思います。

あの頃に戻りたい...と思うことはあっても、実際本当に戻ったらこういう風に戸惑ってしまうだろうなと感じました。お相手がやさしい系のギャルなのもオタク心をくすぐりますね。なんでオタクってギャルに弱いのか...不思議です。もちろん想像通りの関係性の逆転によるあれこれアリ、さらには視点もきちんとこだわって描かれています。

若返った主人公が、毎日のストレスを解放するかのようにやりたい放題していく様子は、もはや見てて気持ちいいです。見た目は若いので周りの人たちも優しい目で見られます。そのため、主人公の暴走はどんどん酷くなっていきます。そんな主人公のターゲットになってしまうユミ先生は、可愛くて癒しオーラに溢れていて、自分もユミ先生に甘やかされたくくなりました。

こんな可愛い先生いたら絶対惚れちゃうよねえという外見。とにかくルックスがいいし、本気で可愛いと思える。若返りの展開は驚きですが、某少年漫画的な感じでそれが良かったかな。絶対に許される立場での安心感あるやり取りはそれだけで良かった。母性に甘えてみたくなる作品で癒やされました。

甘えるだけではなく、先生の雰囲気、そして本音が出てしまうのがとっても良かった。単にきちんとできたひとりの先生というよりは、ちゃんと人間味のある部分が出てしまうんですよ。もちろん主人公の立場からしか得られないドキドキというものも大きいです。ひたすら先生に甘え尽くすという流れはこれだけで大好物ですね。

夢のような展開。男子だったら一度はこういう逆成長展開って考えると思うんですよね。もちろん脳内はオトナのままで。先生が翻弄されて、ちょっと女性の部分が露呈していくのも意外性ありました。変わった内容はそこまでないんですが、それでも実用的なのは先生のボディラインがすごいから。これは目に毒だと思います。

若返った主人公が、甘えるふりをしてユミ先生にイタズラしていくシーンにドキドキしました。ユミ先生も相手が

相手だから怒ることもできず、恥ずかしそうにしながら息を荒くしていくところが可愛かったです。見た目は可愛いのに、やってることは全然可愛くないという特殊なシチュエーションを最後まで上手く活用している作品だと思いました。

ユミ先生との体格差がドキドキできる理由でした。あと、普通のスキンシップのシーンもかなり良かった。ユミ先生に跨るだけなんですが、「遊びってやばい」って実感するのは本当に分かる。身体の大きさ的にも、相手が大きいからこそ感じられるドキドキ。そして、なし崩し的に受け入れるユミ先生の罪深さにも注目です。

4作目にして、ヤンキー系がでてくるとは予想外でした。とはいえ、これまでの3作品と同じく、優しいお姉さんであることに違いはありません。しかも、絶妙な服装をしていて、ショパン好きの自分としてはかなりクリーンヒットしました。こんなお姉さんに食べられるのなら最高です。

最初はヤンキーかと思ったのですが、これまでと違った良さがあって、これはこれで楽しめました。むしろ、すごく可愛いし、いいお姉ちゃんって感じで好印象です。しかも、主人公は今回はされるがままです。これまでのようなちょっと気持ち悪い男の願望が全くなくて、うぶな感じなのがいいです。本当に若い頃のような性格をしていますし、そんな主人公がお姉さんに手ほどきされているのにドキドキが止まりませんでした。

**漫画全巻の部屋**

by (株)グリュックス